



6月9日【小学1年生と一緒にサツマイモの苗を植えました】

真美ヶ丘第一小学校1年2組の児童と年長児でサツマイモの苗植えをしました。

はじめは、保育室でサツマイモの絵本を先生に読んでもらうと1年生の児童から「先生、今日植えるさつまいもは紅はるか？それともシルクスイート？」と質問があり、質問の内容がさすが小学生だなと感心しました。園児たちは「はい」と手を挙げて自分の思いを堂々と発表する小学生の姿に憧れの眼差しを向けていたように思います。

その後、畑に移動し1年生とペアになりました。初めましての小学生に緊張気味の年長さん(笑)しかし、苗植えが始まると自然と関わりや会話が生まれ、一緒に力を合わせて土を掘ったり、「さつまいもの苗の頭を体育館の方に向けるんだね」と確認し合ったり、ジョウロの水を一緒に運び「おおきなあれ」と水やりをしたりする姿があり、協力して苗植えができました。

秋には大きなサツマイモが収穫できるように、これからみんなですっかりお世話をし生長を見守っていきたいと思います。翌日10日は小学校へ給食体験に行くので「また明日ね～」と仲良くなったお兄ちゃん、お姉ちゃんに笑顔で手を振っていましたよ。



ジョウロの水を
こぼさないように
いっしょに運ぼう!



ばいばーい!
また明日ね♪



力を合わせて
いくよー!!
せーのっ!

